

新年のご挨拶



恭賀新年

皆様 新年明けましておめでとうございます。

新春を清々しい気持ちでお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、ひとかたならぬご厚情にあずかり誠にありがとうございました。本年も一層のサービス向上を目指し、職員一同精進して参りますのでよろしくお願いいたします。

さて本年は、元旦に石川県能登半島を中心に大地震が発生し、火災、津波、土砂崩れ等で甚大な被害に見舞われ、年明け早々から思わぬ災害が続いております。

昨年を振り返ると新型コロナウイルス感染症がインフルエンザと同じ「5類」に移行され、一応の区切りを迎えましたが、まだまだ安心出来ない状況です。明るいニュースは、WBCで「侍ジャパン」がアメリカを破り、優勝を果たし、二刀流大谷の活躍は凄かったですね。また、将棋の藤井聡太竜王が史上初の八冠独占を21歳の若さで成し遂げました。広島ではG7サミット（主要国首脳会議）が岸田首相の地元で開催され、ウクライナのゼレンスキー大統領も特別参加し、各国に世界平和を発信しました。その他、阪神タイガースの38年ぶり日本一やビックモーターが保険金不正請求、ダイハツの認証不正問題発覚、福島第一原発処理水放出が開始され、中国が魚貝類の輸入を制限したり、クマの被害が各地で発生した2023年でした。

ゆりかご荘では7月ケアハウスにおいて、新型コロナウイルス感染入居者5名職員2名のクラスターが発生し、12月ゆりかご荘多床室で入居者2名がインフルエンザ発症し、ご迷惑とご心配をおかけしました。

今までの経験を活かしマニュアルに沿っての早期の対応で終息を迎える事が出来ました。今後も感染予防に万全を期したいと思います。

さて、2024年、辰年は、どのような年になるのでしょうか。

辰年は、バイタリティにあふれたとても魅力的な干支です。2024年は、これまで育てたり、学んだことが実る年になるよう、昇り竜のごとく右肩上がりに上昇する年にしたいものです。

安心安全で信頼していただけるゆりかご荘、ケアハウスを目指しています。みんなで力を合わせ一緒に頑張って行きましょう。

結びに、皆様にとりまして本年が笑顔溢れる素敵な年となり、ご健康で過ごすことが出来ますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和6年1月元旦

特別養護老人ホームゆりかご荘・やすらぎ
統括施設長 池田 円